



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

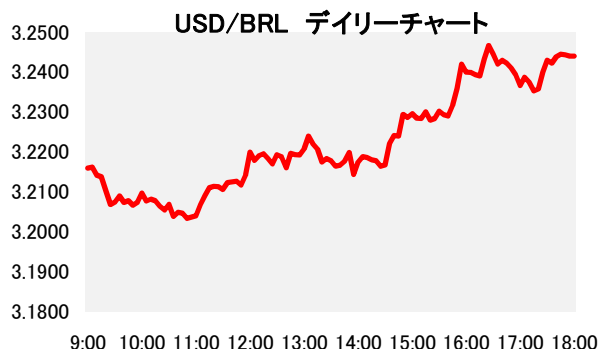
1. マーケット・レート

			11月23日	11月24日	11月27日	11月28日	11月29日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2230	3.2320	3.2260	3.2140	3.2440	+0.0300
	BRL/JPY	Spot	34.52	34.52	34.41	34.72	34.47	-0.25
	EUR/USD	Spot	1.1852	1.1926	1.1899	1.1838	1.1862	+0.0024
	USD/JPY	Spot	111.23	111.59	111.01	111.58	111.82	+0.24
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.862	6.863	6.848	6.840	6.840	-0.000
	Future	1Year(p.a.)	7.035	7.036	6.999	7.006	7.040	+0.033
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.439	2.400	2.405	2.437	2.440	+0.003
	USD	1Year(p.a.)	2.611	2.555	2.561	2.587	2.577	-0.010
株式	Bovespa指数		74,403.88	74,157.38	74,058.94	74,139.75	72,700.44	-1,439.31
CDS	CDS Brazil 5y		172.13	169.96	167.31	165.38	169.19	+3.81
商品	CRB指数		191.604	192.215	191.629	191.213	190.905	-0.31

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

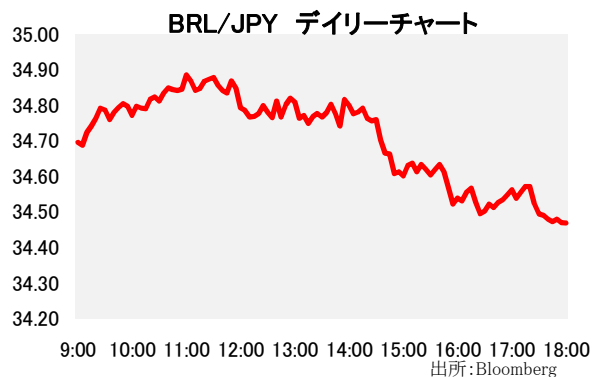
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフIGPM(前月比)	0.45%	0.52%	0.20%
FGVインフIGPM(前年比)	-0.93%	-0.86%	-1.41%
PPI 製造業(前月比)	--	1.50%	1.08%
PPI 製造業(前年比)	--	3.46%	2.10%
基礎的財政収支	4.1b	4.8b	-21.3b
公共部門 名目予算収支	-26.0b	-30.5b	-53.3b
純債務対GDP比	50.70%	50.70%	50.90%



3. 要人コメント

ウィリアムズ サンフランシスコ連銀総裁	インフレの加速を見込んでおり、緩やかな利上げが適切である。
------------------------	-------------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2160で寄り付いた後、直ぐさま日中高値となる3.2030を付けた。しかし予想を上回る米経済指標の結果を受けてドルが買われ、レアルは反落した。また、パジリャ伯官房長官が年金改革法案はこれ以上変更できないとコメントしたことを受けて、来週に控えている年金改革法案の下院審議が遅れるとの見方が強まると、レアルはじりじりと反落。引け間際に本日の安値となる3.2460を付け、結局3.2440でクローズ。
- 10月の米中古住宅販売成約指数は、8カ月振りの大幅上昇となった。ハリケーンで打撃を受けた南部の回復が寄与した。
- 米国で発表された第3四半期の実質GDP改定値は、前期比年率3.3%成長に上方修正され、3年振りの高い伸びを示した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。